



「生団連ニュースレター」は、国民の生活・生命を守るという使命を追求する生団連の取り組みに関する最新情報を、日頃ご支援いただいている皆様にお伝えしています。

平成26年4月号
国民生活産業・消費者団体連合会

第2回 人口減少・超高齢社会対策委員会 ～ 具体的実践案について議論～

3月4日、東海大学校友会館にて第2回の人口減少・超高齢社会対策委員会が開催されました。

まず事務局から、これまで会員様・委員様からいただいた声をもとに策定した実践案について説明を行いました。実践案の内容は下記の3案です。

- ①子育て世代の女性をサポートするフェアの実施
- ②高齢者の身近な生活に関する意見交換会
- ③生活者の現場を知る活動
(調査・視察・見学など)



事務局の説明を受けて、委員の皆様からはそれぞれの知見に基づいたご意見やご指摘をいただきました。その結果、①については実現可能性と独自性を検討する、②についてはテーマをクリアにし、参加する魅力を向上させる、③については随時皆様にアイデアを募集をする、といった点を今後の課題としました。また①と②については少人数チームを設置し、問題点の検証や実践内容の具体化を行うこととなりました。

今後は委員会で出た課題を1つ1つクリアしながら、より良い実践活動ができるように進めていきます。



～ 事務局からのお知らせ ～ 平成26年度 定時総会・記念講演会・記念パーティー

【開催日程】

- ・日時：平成26年6月11日(水)午後
- ・場所：ホテルニューオータニ

生団連は清水信次会長(株)ライフコーポレーション会長の発案で設立、「国民の生活・生命を守る」ことを使命とする団体です。会員は500超の企業、業界団体、消費者団体から構成され、日本の直面する諸課題解決に向け生活者視点で取り組んでいます。

【お問合せ先】

国民生活産業・消費者団体連合会 清水(栄)／宮田 ☎:03-3662-5240 ✉:jimu@seidanren.jp
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-6-2 小津本館ビル7階 URL: <http://www.seidanren.jp/>

定例勉強会開催 ～ 衆議院議員、古屋圭司先生 ～

3月25日、憲政記念館にて国際経済研究所との共催で定例勉強会を開催しました。今月は講師に衆議院議員の古屋圭司先生をお招きし、「国土強靱化の目指すもの」というテーマでご講演をいただきました。

古屋先生は現在、国土大臣国家公安委員長・国土強靱化担当・拉致問題担当・内閣府特命担当(防災)という、国によるリスクマネジメントに関わる要職を兼務されております。

今回は国土強靱化の初代担当大臣として、日本に大きな災害が遭っても日本が重傷を負わないような対応をしておく必要性について語られました。そのためにハードとソフトを連携させ、「人命を守る」「行政・経済を維持する重要な機能が致命傷を負わない」「財産施設等に対する被害のできる限りの提言、被害拡大の防止」「迅速な復旧・回復」という4つの基本

方針にスピード感をもって取り組むことを説明されました。

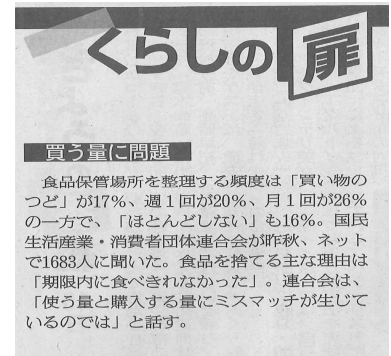


古屋 圭司 先生

「食品廃棄削減に向けた消費者意識調査結果」朝日新聞に掲載

食品廃棄対策委員会において実施した「食品廃棄削減に向けた消費者意識調査」の結果について、消費者庁主催の「食品ロス削減に関する意見交換会(2月26日開催)」にて発表したことで、朝日新聞に調査結果の一部を掲載いただきました。

本調査結果は、一般に公開することで多方面でご活用いただき、食品廃棄削減に役立てていただくことを期待しております。また、食品廃棄対策委員会においても、本調査結果を踏まえた周知啓発活動を行ってまいります。生活者一人ひとりの意識と行動の変革による食品廃棄の削減をきっかけに、小売、卸、メーカーに至るまでの食品廃棄削減にも繋がる取り組みとなるよう活動を行ってまいります。



▲朝日新聞「くらしの扉」面 3月10日(月)

【東京都主催】イトーヨーカドーでの食品廃棄物削減キャンペーンに参加

3月15日、16日、21日、22日に東京都主催による食品廃棄物削減キャンペーンが首都圏のイトーヨーカドー4店舗にて開催されました。

キャンペーンでは、食品ロスの実態等を紹介するパネル展示や食材使いきり料理の試食提供とレシピ配布、生ごみの水切り実演、食品ロスの実態等を紹介する映像の上映が行われており、多くのお客様が参加していました。(写真は15日、イトーヨーカドー大井町店の様子)



▲食材使いきり料理の試食会の様子



▲パネル展示の様子

